

日本天文学会昭和 43 年度春季年会記事

昭和 43 年度春季年会は 5 月 29, 30, 31 日にわたって東京大学理学部 2 号館講堂で行なわれた。講演数 87, 出席者約 180 名 (連日), 30 日には通常総会が行なわれた。

発表された講演数, 座長は次のとおりである。

| | 講演数 | 座長 |
|-----------------|-----|-----------|
| 第 1 日 (29 日) 午前 | 13 | 上田, 奥田 |
| | 午後 | 19 藤波, 島村 |
| 第 2 日 (30 日) 午前 | 14 | 藤田, 上野 |
| | 午後 | 17 大野, 斉藤 |
| 第 3 日 (31 日) 午前 | 14 | 大沢, 吉田 |
| | 午後 | 10 長沢 |

30 日正午より通常総会および天体発見賞贈呈式が行なわれた。

総会:

議長: 清水 彊 理事長

総会次第:

1. 開 会
2. 昭和 42 年度会務報告
3. 昭和 42 年度会計報告
4. 北海道および名古屋支部増設の件
5. 次期 (昭和 43 年度~46 年度) 評議員の選出
6. 会費値上げに関する件
7. 昭和 43 年度予算案

以上の議題については原案どおり承認された。したがって会費は次のとおりになった。

| | 旧会費 (年額) | 改正会費 (年額) |
|------|----------|-----------|
| 通常会員 | 800円 | 1000円 |
| 特別会員 | 2100円 | 3200円 |

次期評議員 (A組) (昭和 43 年~47 年の組) としては原案どおり次の 15 氏が選出された。

今井文彦, 大沢清輝, 柿沼隆清, 鍋木政岐,
川口市郎, 河鱈公昭, 古在由秀, 高木重次,
相成秀一, 林忠四郎, 一柳寿一, 広瀬秀雄,
村山定男, 藪内 清, 弓 滋 (五十音順)

なお, B組の 15 氏は今回は改選されない。

天体発見賞贈呈式:

贈呈式次第:

1. 開 式
2. 理事長挨拶
3. 賞状賞牌および賞金の贈呈
4. 記念品贈呈 (日本光学工業株式会社)
5. 祝辞 (理事長)
6. 受賞者挨拶
7. 閉 式

今回は新彗星 1967n に対して池谷薫氏に発見賞, 関勉氏に発見功労賞がそれぞれ贈呈され, また新彗星 1968a に対して板垣公一氏に発見賞, 多胡昭彦氏, 佐藤安男氏, 本田実氏, 藤川繁久氏, 山本博文氏にそれぞれ発見功労賞が贈呈された。

昭和 42 年度会務報告, 会計報告, 昭和 43 年度予算案を次に掲げる。

昭和 42 年度 (1967~1968) 会務報告

昭和 42 年度は, 本会創立 60 年度, 社団法人設立後 34 年にあたる。

本年度に行なった事業

(イ) 出版

(1) 欧文研究報告 (Publication of the Astronomical Society of Japan.

第 19 卷 第 2 号 157 頁 (昭和 42 年 6 月 25 日発行)

第 19 卷 第 3 号 215 頁 (昭和 42 年 12 月 25 日発行)

第 19 卷 第 4 号 126 頁 (昭和 43 年 2 月 25 日発行)

第 20 卷 第 1 号 96 頁 (昭和 43 年 3 月 25 日発行)

(2) 天文月報

第 60 卷第 5 号から第 61 卷第 4 号まで毎月発行

(ロ) 年会

(1) 春季年会

昭和 42 年 5 月 10, 11, 12 日にわたって東京大学理学部 2 号館講堂で行なわれた。講演数 99, 出席者 180 名

(2) 秋季年会

昭和 42 年 10 月 24, 25 日にわたって水沢緯度観測所において行なわれた。講演数 88, 出席者 170 名

総会および評議員会

(イ) 通常総会 昭和 42 年 5 月 11 日正午より東京大学理学部 2 号館講堂において行なわれた。

議長: 広瀬理事長

議題: ①昭和 41 年度会務報告, ②昭和 41 年度会計報告, ③昭和 42 年度予算案, ④五藤光学研究所よりの寄付金の件, ⑤天体発見賞の贈呈, ⑥理事長, 副理事長の選出, ⑦新理事長挨拶, ⑧次期理事の指名, ⑨欧文研究報告編集委員の依頼, ⑩大塚奨学金選考委員の改選

(ロ) 評議員会

(1) 昭和 41 年 4 月 15 日東京大学理学部天文学教室会議室で開催

議長: 鍋木政岐氏

議題: ①昭和 41 年度会務報告, ②昭和 41 年度会計報告, ③昭和 42 年度予算案, ④五藤光学研究

所よりの寄付金に関する件、⑤天体発見賞の件
⑥理事、欧文研究報告編集委員、大塚奨学金選考委員および会計監査改選に関する件

(2) 昭和42年5月10日東京・学士会館本郷分室にて開催
議長：鍋本政岐氏

議題：①昭和42年度通常総会上提議案の確認

その他の主な会務

- (イ) 天体発見賞贈呈（池谷 薫氏：昭和41年9月8日発見、関 勉氏：昭和42年2月4日発見）（5月11日）。
- (ロ) 42年度本会奨励研究生として5名が選ばれ、月額7,000円がそれぞれ支給された（5月）。
- (ハ) 文部省より42年度研究成果刊行補助金として欧文研究報告に対して230,000円が交付された（8月15日）
- (ニ) 五藤光学研究所より金1,000,000円が本会に寄付された（5月11日）。
- (ホ) 昭和42年度大塚奨学金は、齋 保男氏に支給されることになった（10月25日）。
- (ヘ) 東京天文台一般公開を後援した（10月14日）。
- (ロ) 山路自然科学賞候補者に対して1件を申請した（7月）。
- (ヲ) 東洋レーヨン科学技術研究助成候補者に対して2件を申請した（1件採用）（11月）。

学術交流関係会務

- (イ) 年会出席用旅費の補助を行なった。
- (ロ) 各種研究会に対する補助を行なった。

| 会員数 | 42年度 | 41年度 |
|------|-------|-------|
| 名誉会員 | 6 | 6 |
| 特別会員 | 304 | 256 |
| 通常会員 | 1,622 | 1,510 |
| 賛助会員 | 52 | 54 |

昭和42年度収支決算書

（自昭和42年4月1日 至昭和43年3月31日）

経常部

| 収 入 | | 支 出 | |
|-----------|-----------|---------|-----------|
| 前期繰越金 | 63,617 | 欧文報告調製費 | 1,639,335 |
| 会費 | 1,443,053 | 欧文報告複製費 | 253,000 |
| 欧文報告販売 | 1,075,000 | 天文月報調製費 | 1,423,658 |
| 天文月報販売 | 192,370 | 諸印刷物調製費 | 694,940 |
| 諸印刷物販売 | 1,388,730 | 送料通信費 | 349,522 |
| 欧文報告委託出版 | 200,000 | 交 通 費 | 64,220 |
| 欧文報告刊行補助金 | 230,000 | 定 会 費 | 110,990 |
| 印 税 | 418,880 | 謝 金 | 406,760 |
| 預 金 利 子 | 103,673 | 人 件 費 | 292,500 |
| 雑 収 入 | 368,420 | 大塚奨学金 | 60,000 |
| | | 雑 費 | 146,682 |
| | | 次期繰越金 | 42,136 |
| 合 計 | 5,483,743 | 合 計 | 5,483,743 |

臨時部

| 収 入 | | 支 出 | |
|-------|-----------|--------|-----------|
| 前期繰越金 | 1,886,830 | 学術交流費 | 279,900 |
| 賛助会費 | 810,000 | 内訳 | |
| | | { 春季年会 | 91,500 |
| | | S A M | 63,860 |
| | | { 秋季年会 | 54,540 |
| | | 天体物理 | 70,000 |
| | | 出版補助費 | 433,360 |
| | | 研究補助費 | 420,000 |
| | | 人 件 費 | 281,900 |
| | | 送料通信費 | 1,985 |
| | | 雑 費 | 99,840 |
| | | 次期繰越金 | 1,179,845 |
| 合 計 | 2,696,830 | 合 計 | 2,696,830 |

昭和43年度収支予算書

（自昭和43年4月1日 至昭和44年3月31日）

経常部

| 収 入 | | 支 出 | |
|-----------|-----------|---------|-----------|
| 前期繰越金 | 42,136 | 欧文報告調製費 | 2,000,000 |
| 会費 | 2,500,000 | 欧文報告複製費 | 300,000 |
| 欧文報告販売 | 1,000,000 | 天文月報調製費 | 1,400,000 |
| 天文月報販売 | 120,000 | 諸印刷物調製費 | 700,000 |
| 諸印刷物販売 | 1,300,000 | 送料通信費 | 330,000 |
| 欧文報告委託出版 | 200,000 | 交 通 費 | 60,000 |
| 欧文報告刊行補助金 | 230,000 | 定 会 費 | 100,000 |
| 印 税 | 200,000 | 謝 金 | 300,000 |
| 預 金 利 子 | 90,000 | 人 件 費 | 340,000 |
| 雑 収 入 | 450,000 | 物 品 費 | 300,000 |
| | | 大塚奨学金 | 120,000 |
| | | 雑 費 | 150,000 |
| | | 次期繰越金 | 32,136 |
| 合 計 | 6,132,136 | 合 計 | 6,132,136 |

臨時部

| 収 入 | | 支 出 | |
|-------|-----------|-------|-----------|
| 前期繰越金 | 1,179,845 | 学術交流費 | 120,000 |
| 賛助会費 | 800,000 | 研究補助費 | 336,000 |
| | | 人 件 費 | 340,000 |
| | | 送料通信費 | 5,000 |
| | | 次期繰越金 | 1,178,845 |
| 合 計 | 1,979,845 | 合 計 | 1,979,845 |